

## 平成29年度 第1回市長タウンミーティング概要

と き：平成29年4月15日（土）  
午後2時～3時30分  
ところ：西公民館  
参加者：79人

### ○市長あいさつ

（市長より、平成29年度の施策・予算についての説明が行われました。）

### ○意見交換

#### 質問(女性)

松原会館で開催されている「お蕎麦のプレゼント」が昨年実施されず、残念でした。地域のお年寄りにとっては、ささやかながらも大変楽しみにしている催しですので、再開していただけるよう市から働きかけてはいただけないでしょうか。

#### 回答(市長)

埼玉県麺類業生活衛生同業組合蕨支部・蕨麺類業青年会と蕨市社会福祉協議会錦町支部の皆さんによる「善意のおそばプレゼント」は、地域の方々に好評で、大変素晴らしい取り組みであると思っています。昨年は、開催に向けた体制が取れないなどの事情から、中止としたそうです。ただ、今後も開催しないわけではないと伺っていますので、引き続きご尽力いただけるよう、お願いしていきたいと思います。

#### 質問(男性)

共働きの家庭が増え、今後も保育園の需要が高まっていくのではないかと考えています。蕨では民間認可保育園の増設に取り組まれています。もし、この先、子どもの数が減ってしまったときには、民間認可保育園は廃業してしまう可能性もあるのではないのでしょうか。そうしたことから、市立の認可保育園を作ったほうがよいと思いますがいかがでしょうか。

#### 回答(市長)

蕨市が持つ高い交通利便性や民間認可保育園の増設など子育て支援の充実に

より、「蕨市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」で推計しているとおおり、今後、蕨の子どもの数が大きく減っていくことや、共働きの家庭の増加などで、保育園の需要は減ることはないと思っています。

#### 質問(男性)

蕨市や戸田市の人口は増えてきていますが、ごみを処理する蕨戸田衛生センターの焼却炉の老朽化対策はどのようなになっているのでしょうか。

#### 回答(市長)

蕨戸田衛生センターは、蕨市長が管理者を務めています。ご質問のありました焼却炉の老朽化対策についてですが、まず、センターには1日90tのごみを処理できる焼却炉が3つあり、そのうちの2つを稼働させ、常に1炉は、休ませメンテナンスを行っているため、長期にわたり使用することができています。この焼却炉は平成4年度に整備されたもので、焼却炉の耐用年数である15年を迎えた平成19年度から3か年をかけて延命化工事を行いました。しかし、その延命化工事から10年が経過し、センターでは、この先の焼却炉について、建替えや再延命化について検討を重ねてきました。その結果、再延命化も十分可能であることや、費用も建替えの200億円に比べ5分の1の40億円で済むことなどから、現在の焼却炉の再延命化を方針とし、平成31年から工事を行う計画となっています。

なお、人口につきましては、蕨市は微増、戸田市は大きく増えていますが、皆様のごみの分別化などのご協力により総量としてはそれほど増えていませんので、処理しきれないということはないと考えています。

#### 質問(女性)

錦町土地区画整理事業で工事中の寸断された道路が子どもたちの遊び場となっています。事業の進捗によりそれらの場所はなくなってしまうと思いますが、錦町のスポーツ広場を常時開放するなど、子どもたちの遊ぶ場所を確保していただけないでしょうか。

#### 回答(市長)

区画整理が進めば、順次道路が開通し、便利になる反面、子どもの遊び場としては使えなくなってしまうと思います。錦町スポーツ広場については、人工芝を整備するため、常時開放する施設としては使えませんが、錦町では区画整理の中で郷南公園、わらびりんご公園を整備したほか、さらに5つの公園を整備する予

定となっています。

#### 質問(女性)

国民健康保険の広域化に伴い、保険税率が一律化されることで今まで低かった蕨の保険税が上がると聞きましたが、どれくらいの率で上がってしまうのでしょうか。

#### 回答(市長)

国民健康保険については、現在、市町村単位の運営で、税率についても各市町村単位で定めています。国民健康保険法等の改正により、来年4月から都道府県単位で運営されることとなります。この広域化により、保険税についても県が市町村ごとの標準保険税率を示し、これを参考にして市町村が税率を定めることとなります。

現在、蕨市の国民健康保険税は、県内63市町村では2番目に安く、埼玉県の2回目の試算による標準保険税率をそのまま適用した場合には、今の税率に比べ、約1.86倍になることが分かりました。最終的には県で決められた基準の額にしなくてはならないわけではなく、現行税率との差異や財政状況、今後の医療給付費の伸びの見込みなどを総合的に勘案して定めてよいことになっています。具体的にはこれからの検討になりますが、所得の低いかたに配慮し、なるべく値上げ幅を抑えられるようにしていきたいと考えています。

#### 質問(男性)

後期高齢者医療特別会計で約8億円もの予算が組まれています。敬老祝金としてこれだけの額が計上されているのでしょうか。

#### 回答(市長)

後期高齢者医療特別会計予算は、保険料の支払いなど、県単位の広域連合が運営している後期高齢者医療制度に必要な経費となっており、8億円を計上しています。ご質問の敬老祝金については、一般会計予算で今年度、約7千万円を計上しています。

#### 質問(男性)

市民体育館や公民館、児童館がある複合施設の北町コミュニティセンターの耐震化工事について、現在工事中の囲いが取れて、赤い鉄骨が見えますが、あれは地中のどれくらいの深さまで伸びているのでしょうか。また耐震化の工事費用の内、国の補助金はどれくらいでしょうか。

### 回答(市長)

市民体育館の正面玄関側から見える赤い鉄骨は、建物の支柱ではなく、2階のアリーナ部分を支える方杖補強で、建物のせり出た部分を支える耐震補強のための部材であり、地中深く打ち込まれる杭とは違うものです。

また、耐震補強等事業には、約10億円の予算を組んでいますが、国からの補助金は約1億円となっています。学校の耐震化には国からの補助金が多く支出されますが、その他の施設に対してはとても少なく、大部分は市の負担で行っています。

### 質問(男性)

蕨駅西口再開発の推進について、いろいろと課題があると思いますが具体的にはいつまでにどのような形で進んでいくのか教えてください。

### 回答(市長)

蕨駅西口再開発は、蕨駅西口駅前広場とその南側の地域を整備する計画で、平成26年12月に準備組合が発足されました。大きな課題としては、蕨の発展につながる魅力的な計画を作っていくこと、警察やJRなどの関係機関との協議、権利者の皆さんの理解を得ること、実効性のある資金計画を立てることなどがあり、準備組合では、この間、それらの課題に向けた取り組みを進めています。

今後の流れとしては、都市計画の変更を行い、施設計画や資金計画作りなどの手続きを踏まえた上で準備組合を正式な組合にし、工事に入ります。工事には3~4年ほどかかりますので、完成まではしばらくかかりますが一步一步進めているところです。

### 質問(女性)

北町4丁目の蕨高校とさいたま市文蔵との間の道路は、蕨高校の学生が多く通りますが、一方通行を守らない車が多かったり、さいたま市側のマンションの植木が道路にはみ出していたり、大きな車が入ってきたりと、危険が多いため、対策をお願いしたいです。

### 回答(市長)

該当の道路については、道路幅が狭く、歩道を新たに造ることや家屋を移転して道路を広げるという対応をとることは難しい現状があります。しかし、一方通行の逆走を防ぐ標識を設置したり、公道の植木の剪定をお願いしたり、車

両規制を行ったりと、対応できることはあります。交通ルールに関わることは警察の所管になるため、市から警察にお願いすることになりますが、簡単な標示の設置などであれば市で行うことができますので、必要に応じて現地調査を実施し、適宜対応をしていきたいと思えます。

※ご質問いただきました内容に関して、担当課の確認など、その場でお答えできなかった内容を、加筆・修正して公開しています。